

東小学校だより



令和6年6月6日(木)

令和6年度(2024年度)第6号



こ
東
ち
風

発行責任者 小西 健

TEL: 884-4511

FAX: 884-4712

URL <https://www.city.kadoma.osaka.jp/school/higasi/index.html>

パナソニックパンサーズ選手(バレーボール)との交流 6年生

3日(月)、パナソニックパンサーズの選手2名とコーチ(元選手)など合計4人の方が来校されました。一緒に運動したり、またバレーボールを使いアタック練習をさせてもらったり、楽しく交流しました。最後に「目標や夢に向かって努力することの大切さ」について話をさせていただきました。6年生の態度もとても良く、しっかりと話を聞いていました。

*一人の選手:「何かに夢中になることが大切です。サッカーでも英語でも何でもいいので、自分が夢中になっていくなかで努力を重ねてください。……………」

*もう一人の選手:「ぼくは小学校の時から、将来全日本のチームでプレーしたい、また社会人でプレーしたいと考え努力してきました。目標や夢を持って努力していくことが大切です。……………」

*今はコーチの方(元選手です):「失敗をおそれない。たとえ失敗しても、次にどうすればうまくいくかを考えることが大切です。……………」

努力を重ねてこられただけに、やはり一流の選手の話す内容は説得力があります。今後もキャリア教育(目標や夢に向かって努力することの大切さ)を続けてまいります。



児童福祉法等改正法により体罰禁止となっています(2020年4月より)

児童福祉法等改正法により、保護者であっても児童への「しつけ」として体罰を加えてはならないことが法制化されました。

最近の脳科学の発達は見覚ましいものがあります。脳科学の研究で、厳しい体罰を受けると前頭前野が縮小し、暴言を受け続けると聴覚野が変形することがわかってきました。また、大人の暴力を見聞きすると、視覚野が縮小することもMR I画像から判明してきました。

体罰や暴言が良くないと分かっているにもかかわらず、様々な状況や理由により「つい」となってしまうこともあるかもしれません。一方で、安心感や信頼感、温かな関係性が心地よいのは子どもも大人も同じです。

〈良いことやできていることを具体的にほめる〉 〈肯定文でわかりやすく、そして時には一緒に〉 〈子どもの気持ちや考えに耳を傾ける〉 〈子どもの状況に応じて身の回りの環境を整える〉 など、少しの工夫や声かけで子どもは変わってきます。

保護者自身がお困りの時には、東小学校や関係機関にいつでもご相談ください。東小学校は、一緒に考えてまいります。

裏面の資料もお読み下さい。

音読

先日子どもが帰宅してくるなり、綿毛のついたタンポポの花を見せてくれました。下校途中で摘んできたようです。「風通しの良いところに置いておこうね」と言いますと、綿毛を大事そうに両手に包んで玄関先に出ていきました。

小学校の宿題に「音読」があります。その日の晩、子どもが読んだのは国語の「タンポポのちえ」という教材でした。「春になると、タンポポの黄色い花が咲きます。・・・」数日経つと花はしぼんで倒れますが「枯れてしまったものではありません。花と軸を静かに休ませて、種にたくさんの栄養を送っているのです。・・・」

一見、風任せのようでも、自ら生き、次の世代に向け仲間を増やすための知恵がタンポポにちりばめられています。子どもの「音読」を聞いている中で、タンポポにはこのような知恵があることを親の私も思い出してきました。

玄関先に放たれた綿毛は、5月の風に乗ってどこまで飛んでいったのでしょうか。春に黄色い花を見つける楽しみができました。

ある雑誌に掲載されていたエッセイです。小学生の保護者が書かれた文章でしょう。読んでいて暖かな気持ちになりましたので紹介いたしました。

読書や読み聞かせは「正しいことばの種を植える基礎・基本」とも言われます。東小学校でも「音読」の宿題があります。正しいことばの種をたくさん植えてほしいと思っております。

土曜参観について

保護者やふだんお世話になっている地域の方々に児童ががんばっている様子を見ていただきたいと考えております。毎年多くの来校があり感謝申し上げます。

- ・スリッパ、保護者用名札のご持参をお願いいたします。
- ・近隣店舗駐車場への無断駐車はかたくお断りいたします。